

千葉大理科研究発表会に向けて

千葉大学主催・第10回高校生理学研究発表会が9月24日（土）に開催されます。本校からは、2年生の理数科及び普通科SSHコースの生徒の課題研究27作品が参加することになっています。

9月9日（金）発表会前の最後の授業が行われました。夏休み中に研究が深まり、いよいよプレゼン力を磨く時です。授業には社会・英語・数学科などから多くの先生方も参加され、発表内容について様々な視点から盛んに質問をしてくれました。市千葉では全職員が協力し、生徒の課題研究の成果向上に取り組んでいます。

生徒は鋭い指摘に少し動じながらも、自分の考えを、自分の言葉でしっかりと説明していました。

なお、同時に行われる講演会には、本校の小原 稔教諭（地学科）が講師として招かれています。演題は「A report about “intel ISEF 2016 “」です。

発表会がとても楽しみになってきました。



化学の発表説明を受ける社会科の教諭



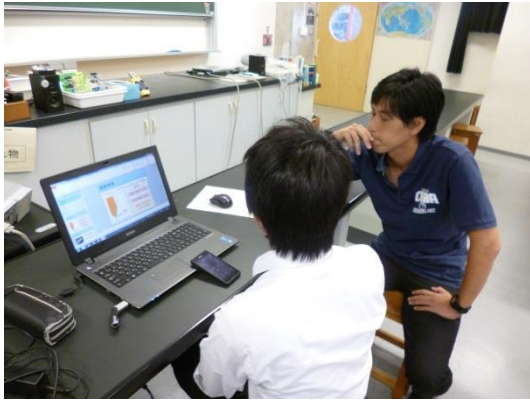
化学の発表説明を受ける社会科の教諭



生物の発表説明を受ける数学科の教諭



生物の発表説明を受ける書道の教諭



地学の発表説明を受ける数学科の教諭